

## 平成 27 年度 施策評価シート

	作成日	H28.11.30
基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～分野2 人を大切に、人を守るまちづくり～
政 策	1	健康を守りつくる保健・医療の地域づくり
基本方針	住民が健康で安心した生活ができるよう生活の質の向上を目指すとともに、保健サービスや相談機能の充実を図り、住民のニーズに対応した地域医療環境の充実に取り組みます。	

基本施策	1-2-1-①	健康を守りつくる環境づくり	
主管課名	健康保険課	所属長名	荒 木 宣 貴
関係課名			
	基本施策の評価		
	<p>○「新上五島町健康づくり計画」に基づいた、住民が主体となった地域で支え合う健康づくりと食育による健康づくり</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大学との協定事業を活用して健康づくり推進員と協働で5地区のウォーキングマップを作成した。</li> <li>・週1回実施している自主サークル（有川1・丸尾1）のスクエアステップ&amp;サーキット教室の支援を行った。</li> <li>・食生活改善推進員による各種料理教室（5支部：75回）の開催や減塩のための訪問活動を実施し、地域住民に対し食育の推進を図った。</li> </ul> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作成したウォーキングマップを幅広く活用されるための方策を検討する必要がある。</li> <li>・町主催のスクエアステップ&amp;サーキット教室の修了者等を対象に、地域で自主的に健康づくりの活動を行うサークルの結成について打診しているものの、新たな地区への拡大が図れない。</li> <li>・食生活改善推進員の養成と高齢化、参加者が固定化している会場があることが課題であり、今後の検討が必要である。</li> </ul> <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントにおける展示や関係機関、関係団体等と連携して、楽しみながら生活習慣病を予防でき、地域の魅力を再発見する機会にするためのウォーキング講座や啓発活動等の検討を行っていく。</li> <li>・新たな地区での自主サークルの結成に向け、引き続き町主催の教室を実施しながら意識醸成を図るとともに、既存サークルの活動についても支援を行っていく。</li> <li>・推進員の活動をさらにPRしていきながら登録者数を増員するとともに、地域における健康情報の普及啓発や健康づくり活動の拡充や活性化を図っていく。</li> </ul> <p>○健康づくりボランティア等の育成、地域での健康づくり活動促進</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進員（57名）及び食生活改善推進員（124名）の事業継続を図っていくため、両推進員による勉強会及びウォーキング会を実施し、育成及び支援を行った。</li> </ul> <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進員及び食生活改善推進員ともに会員が高齢化してきており、また、様々な役職を抱えている方が多く、新たな推進員のなり手が少ない。</li> </ul> <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進員及び食生活改善推進員の新規会員の拡大を図るため、各種イベントや自主サークル等へPRを行い、意識醸成を図るとともに、両推進員が協力して事業を行えるよう支援していく。</li> </ul>		

1次評価	<p>○関係機関との連携による健康診査やがん検診等の受診環境の整備、受診機会の拡充による受診率の向上</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・町内6医療機関において、夜間及び土曜日健診の実施した結果、受診率が41.1%となり、昨年度より2.8ポイント上昇した。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・夜間や休日健診の実施で、今まで健診を受けていない方の受診につなげることができたが、継続して受診してもらうための体制づくりに向け、事業所の理解や協力が必要である。</p> <p>■今後の取組方針 ・国保連合会や医療機関等と連携して、みなし健診の導入や事業所健診の情報提供の拡大など、受診率向上に繋がる様々な取り組みを強化していく。</p>
	<p>○地域における健康教育・健康相談・訪問指導等による生活習慣病の予防支援</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・町内39事業所へ「町の疾病現状」「健診PR」「事業所の健康づくりについての聞き取り」を実施し、漁業や建設業を中心とした21事業所に対し、出前健康教育及び訪問指導を実施した。また、10公民館において健康道場（夜間）を実施し、312名の参加があった。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・従業員の健康づくりに積極的な事業所とそうでない事業所があり、事業主の健康に対する意識により差が大きくなっており、また、働き盛りの年代で男性の健康意識が低く、生活習慣病増加の原因となっている。</p> <p>■今後の取組方針 ・事業所の意識が従業員の健康づくりを左右するため、事業所の上部組織から働きかける方法がないか検討しながら、健康意識の底上げを図っていく。また、事業所や地域ぐるみ（環境面：飲料会社の協力や運動施設内の飲料内容の検討など）の取り組みについても検討していく。</p>
	<p>○心の健康や病気、感染症の早期対応に向けた啓発活動及び医療機関と連携した情報提供や相談・支援</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・広報誌で予防接種事業（インフルエンザ・肺炎球菌）の周知を行い、高齢者大学やミニデイサービス等において、インフルエンザ感染予防の健康教育やパンフレット配布を行った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・平成27年2月に新型インフルエンザ等対策行動計画を策定し、ホームページ等で住民への情報発信を行っているが、庁舎内や各医療機関などの関係機関との連携強化に向けた情報交換、連携体制の確認、研修会への参加、訓練等の体制ができていない。</p> <p>■今後の取組方針 ・新型インフルエンザ対策行動計画に基づいた連携体制の確認しながら、必要に応じて研修会や訓練等を実施していく。</p>
	<p>○健康づくりの拠点となる保健センターや健康センターの施設整備、利用促進と余暇時間の充実に資するための機能充実</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・有川健康センターは子育て支援センターと併設し、奈良尾保健センターは奈良尾総合体育館と併設して、機能の充実に図っている。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・両センターとも建築年数が経過し老朽化しており、計画的な改修が必要である。</p> <p>■今後の取組方針 ・計画的に保守、改修工事を実施しながら機能の充実に図っていく。</p>
2次評価	<p>健康長寿のためには、生活習慣病について正しい知識を身につけ、日頃から定期的に健診を受け、自分の体調を把握し早めの対策をとることが最も効果的であるため、H27.8に策定したデータヘルス計画における成果（長期・中期・短期）目標の達成に向け、県、県国民健康保険団体連合会、医療機関等と連携を図り、取り組みを推進していくこと。</p>

基本施策	1-2-1-②	地域医療環境の充実	
主管課名	健康保険課	所属長名	荒木 宣貴
関係課名	福祉長寿課、若松診療所、新魚目診療所		
1次評価	基本施策の評価		
	○医療を取り巻く環境の変化を踏まえた、適切な医療サービス、誰もが安心して日々の生活がおかれる地域医療体制の充実 <b>■平成27年度の取組概要</b> ・入院介護者等交通費助成事業により、入院患者介護者167名に対し、無料バス乗車券を発行し介護者の支援に努めた。 ・上五島病院を基幹病院として、機能分担による医療の継続を図り、地域医療体制の充実を図っている。 <b>■評価（問題点とその要因）</b> ・高齢化が進む中、地域住民のニーズになるべく沿うような医療体制の充実が望まれるが、医療体制のベースをつくるために必要な医師・看護師など慢性的に医療スタッフが不足している。 <b>■今後の取組方針</b> ・住民の負担軽減のため、引き続き入院介護者等交通費助成事業を行っていくとともに、各病院・診療所とも健診や保健業務を継続的に実施し、地域医療体制の充実を図っていく。		
	○県や関係病院と連携した医師・医療従事者の確保、町民に効率的で質の高い医療を提供するための医療・保健・福祉の連携を推進 <b>■平成27年度の取組概要</b> ・医師確保対策特別補助事業による医師確保のための臨床研修医支度金助成については、本年度は臨床研修をしようとする医師がいなかった。 ・基幹病院である上五島病院を中心に、町内診療所、老人ホーム・介護施設などと連携して効率的な医療体制に努めている。 <b>■評価（問題点とその要因）</b> ・高齢化が進む中、地域住民のニーズになるべく沿うような医療体制の充実が望まれるが、医療体制のベースをつくるために必要な医師・看護師など慢性的に医療スタッフが不足している。【再掲】 <b>■今後の取組方針</b> ・離島医療医師確保に繋げていくための臨床研修医支度金助成を実施していくとともに、県事業の日帰り診療応援システムの事業検討を行うなど、医療スタッフの確保に努めていく。		
	○病院企業団をはじめとする医療機関相互の連携や機能分担化の推進、「かかりつけ医」をもつことの啓発・普及 <b>■平成27年度の取組概要</b> ・医療機関及び薬局と連携して、病院受診時において「かかりつけ医」、「かかりつけ薬剤師」の普及啓発活動を行っている。 <b>■評価（問題点とその要因）</b> ・医療機関に受診している住民は「かかりつけ医」、「かかりつけ薬剤師」を知っているが、受診していない住民へは認知されていない。 <b>■今後の取組方針</b> ・健康診断等において「かかりつけ医」、「かかりつけ薬剤師」の普及啓発を行いながら、医療機関、薬局なども連携を取り推進していく。		
	○地域のニーズを踏まえた適正かつ効率的な診療所の整備・運営、身近な地域の医療確保 <b>■平成27年度の取組概要</b> ・地域の要望に沿って、町内11箇所の診療所、出張診療所を設置し、効率的な医療サービスの提供を行っている。 <b>■評価（問題点とその要因）</b> ・診療所における外来患者数は毎年減少しており、今後も減少が予想される。また、施設が老朽化しており、計画的な維持管理が必要である。 <b>■今後の取組方針</b> ・住民のかかりやすい医療サービスの提供を行っていくため、適正な整備・運営に努めていく。		

	<p>○診療所でも救急対応がとれる体制の確保、病院から遠い地域や本土への搬送は、より速く・安全に搬送できる救急業務体制と応急手当等の普及促進など救急救命体制の充実</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・各診療所は、救急告示病院では無いため夜間の対応はできないが、基幹病院の上五島病院、消防署等と連携を図り救急救命体制の充実を図っている。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・医療再編実施計画において、安全、安心の医療体制の原則から、救急搬送は30分以内を目途と目標にしているが、遠方の住民については不安な部分がある。</p> <p>■今後の取組方針 ・救急告示病院は上五島病院のみであるため、上五島病院を中心に今後も引き続き、連携を図り救急救命体制の充実に向け検討していく。</p> <p>○町内の病院と診療所、本土の高次医療機関の間での遠隔診断・診療支援システムの充実による地域医療連携ネットワークの推進</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・NPO法人長崎地域医療連携ネットワーク協議会が運営している「あじさいネット」へ病院企業団と一部の薬局が参加しており、患者の同意のもと複数の医療機関で共有することによって各施設における検査、診断、治療内容、説明内容を正確に理解し、安全で高品質な医療を提供し地域医療の質の向上を図っている。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・「あじさいネット」については、本町の全医療機関・薬局等に必要であるかを、医療関係者等と継続して検討している段階である。</p> <p>■今後の取組方針 ・既に導入している上五島病院の意見を聞きながら、引き続き町内医療機関・薬局等に必要であるか継続して検討していく。</p>
2次評価	<p>良好な医療体制を維持するためには、勤務医師及び看護師の確保など、解決すべき課題にも継続して取り組む必要があるため、今後も継続して上五島病院への支援を行いながら、連携して医療提供体制の充実に向け取り組んでいくこと。</p>

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
健康診査の受診率	目標	-	-	-	-	-	60.0%
	実績	36.5%	41.1%	-	-	-	-
	達成率	-	19.6% (98%)	-	-	-	-
健康診査の充実 (保健指導)	目標	-	-	-	-	-	60.0%
	実績	48.4%	59.6%	-	-	-	-
	達成率	-	96.6% (100%)	-	-	-	-
健康相談の充実 (相談件数)	目標	-	-	-	-	-	250件
	実績	67件	285件	-	-	-	-
	達成率	-	100% (100%)	-	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-2-1-① 健康を守りつくる環境づくり

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	<p>(事業名)</p> <p>奈良尾新温泉活用施設建設事業</p> <p>【観光商工課】</p> <p>(事業目的)</p> <p>・健康づくりの環境を整備するため、新温泉を活用し温浴効果を目的とした温泉施設の建設を行い、地域の健康づくりの拠点として健康づくり、福祉サービスを含め、総合的なサービスの提供を図る。また、民間のホテル建設計画に合わせ観光客も利用できる施設整備を図る。</p> <p>(事業概要)</p> <p>・天然資源である温泉を利用した健康づくり、新たなふれあいづくり、交流づくりの場として温泉施設の整備を行い、健康や福祉の増進を図る。</p> <p>→温浴施設 RC造 平屋建 330㎡ 施設概要 男女別内風呂、ロビー、事務室</p>	実施年度	平成27年度		
		成果指標	事業進捗率（事業費ベース）		
		目標値	100%		
		実績値	10.3%		
		達成率	10.3%		
		決算（見込）額	19,302千円		
		当該年度執行率	10.3%		
		成果指標及び目標値の説明	事業の進捗を客観的に判断できる数値として、総事業費に占める事業費累計の割合を事業進捗率とし、成果指標とした。当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とした。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	健康増進施設として、また民間ホテルの計画に合わせ観光客も利用できる温浴施設の実施設計を行った。	(取組実績)
			(成果・課題等)	財源確保のためH28.2補正に伴うH27過疎債を活用して実施する事業であったことと、H28.3実施設計完了後の工事着工となることから、年度内完了が困難となった。H28年度の完成を目指す。	(成果・課題等)
2	<p>(事業名)</p> <p>食生活改善推進活動補助事業</p> <p>【健康保険課】</p> <p>(事業目的)</p> <p>食生活改善思想の普及と実践活動等の事業を積極的に実施することにより、町民の健康増進と体力向上に寄与することを目的としている。</p> <p>(事業概要)</p> <p>食生活改善推進費として活動費補助金を交付。 (主な活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種料理教室の開催</li> <li>・訪問活動</li> <li>・食育活動</li> <li>・定例学習会</li> </ul>	実施年度	平成17年度～		
		成果指標	食生活推進員数		
		目標値	129人		
		実績値	124人		
		達成率	96.1%		
		決算（見込）額	1,273千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	食生活改善思想の普及と実践活動を推進するため、推進員を増やすことを成果目標とし、旧町単位で1名ずつ（前年度実績より5名）増やすことを目標値とした。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	活動計画に沿って定例学習会、料理教室等を実施し、訪問活動において啓発活動を行った。	(取組実績)
			(成果・課題等)	会員については、増減で前年度と同数となったが、構成員が固定化・高齢化しており、新規会員の拡大が必要。	(成果・課題等)

1-2-1-① 健康を守りつくる環境づくり（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
3	<p>(事業名) インフルエンザ予防接種事業</p> <p>【健康保険課】</p> <p>(事業目的) 重症化しやすい疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種を行い、公衆衛生の向上及び推進に寄与することを目的に実施。</p> <p>(事業概要) 生後6ヶ月以上の住民に対し、広報紙等により啓発活動を行い、インフルエンザ予防接種の実施。</p>	実施年度	平成17年度～	
		成果指標	接種者数	
		目標値	12,628人	
		実績値	12,794人	
		達成率	101.3%	
		決算（見込）額	20,370千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	疾病の発生及び蔓延を予防するため、前年度より接種者数を増やすことを成果指標とし、前年度接種者数を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	町内の全ての医療機関インフルエンザ予防接種の実施。	(取組実績)	
	(成果・課題等)	田坂医院が閉院したことにより、前年度3,000人の接種者が他の医療機関で接種することになったが、実績として前年を上回ることができた。	(成果・課題等)	
4	<p>(事業名) 特定健康診査等事業</p> <p>【健康保険課】</p> <p>(事業目的) メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）に着目した特定健康診査を実施し、生活習慣病を予防するため、保健指導を必要とする者を抽出する。</p> <p>(事業概要) 特定健康診査（質問項目、身体測定、血圧測定、血液化学検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査）の実施。</p>	実施年度	平成20年度～	
		成果指標	特定健診等実施率	
		目標値	50%	55%
		実績値	41.1%	
		達成率	82.2%	
		決算（見込）額	14,707千円	
		当該年度執行率	98.8%	
		成果指標及び目標値の説明	法に基づき町の特定健診等実施計画の実施率（受診率）数値を成果指標とし、目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	町内6医療機関（個別）及び健康事業団（集団）による健診実施。 平日の夜間（18:00～20:00の4日間）及び土曜日（9:00～12:00）の実施（8月と9月に1回ずつ）	(取組実績)	
	(成果・課題等)	夜間及び土曜日健診の実施により、H26 38.3%からH27 41.1%まで上昇したが、国が定める目標値60%までは程遠いのが現状です。	(成果・課題等)	

1-2-1-② 地域医療環境の充実

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	<p>(事業名) 入院介護者等交通費助成事業 【健康保険課】</p> <p>(事業目的) 有川・奈良尾医療センター及び若松・新魚目診療所の無床化に伴い、長崎県上五島病院へ入院される方(患者)の介護者に対して、各医療センター・各診療所の所在地区から長崎県上五島病院までの無料乗車券を発行し、介護者の経済的負担(交通費)の軽減を図ることを目的とする。</p> <p>(事業概要) 長崎県上五島病院へ入院される方(患者)の介護者に対する交通費助成。</p>	実施年度	平成21年度～	
		成果指標	補助金交付件数	
		目標値	167件	
		実績値	167件	
		達成率	100%	
		決算(見込)額	1,618千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	補助金を交付することにより介護者の経済的負担の軽減が図られるため、交付件数を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	利用者数(延べ) ・有川地区 1,223人 ・新魚目地区 131人 ・若松地区 204人 ・奈良尾地区 312人	(取組実績)	
	(成果・課題等)	医療再編による無床化に伴い、各地区から上五島病院までの介護者の負担軽減策であり、引き続き地域医療体制の充実を図る。	(成果・課題等)	
2	<p>(事業名) 医師住宅建築事業 【新魚目診療所】</p> <p>(事業目的) 老朽化が著しい医師住宅を新築し、居住環境の改善に努め、医師の長期雇用及び確保を図る。</p> <p>(事業概要) 平成4年(築23年経過)に建築され、老朽化が著しい医師住宅の解体及び新築工事を行う。</p>	実施年度	平成27年度	
		成果指標	事業進捗率(%)	
		目標値	100%	
		実績値	100%	
		達成率	100%	
		決算(見込)額	23,199千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	事業が完了することにより医師の居住環境の改善と長期雇用の確保が図られるため、事業進捗率を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績)	計画どおり医師住宅1戸を建替えを行った。	(取組実績)	
	(成果・課題等)	医師の生活環境改善が図られた。	(成果・課題等)	